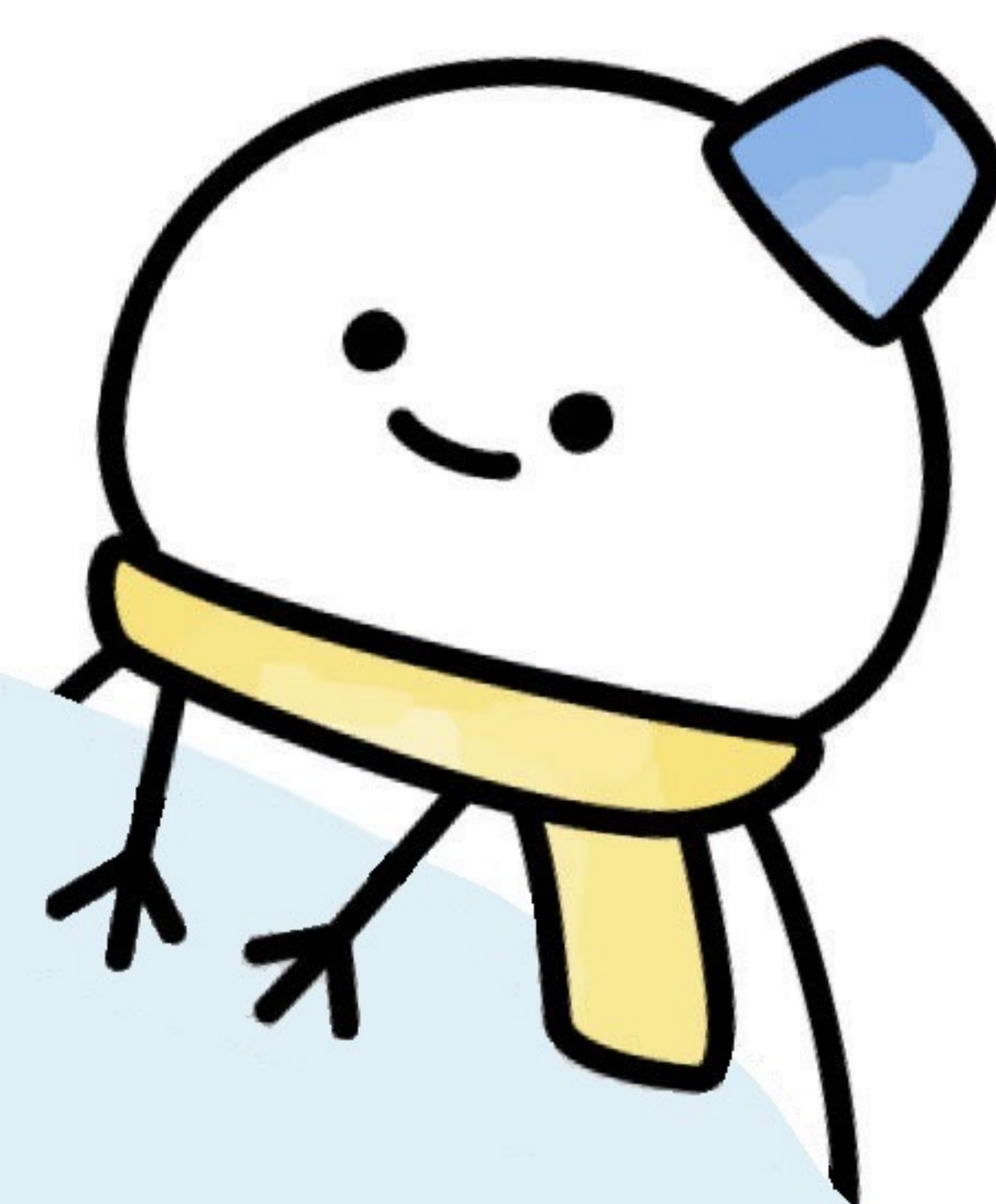


# 調律ってなに？

作成 | ゆきぐにピアノ



# 調律ってなに？

ピアノの音程を作り、整える作業です。  
音叉やチューニングハンマーなどの専用工具を使って音を合わせていきます。

音叉(440. 442Hz)



チューニングハンマー



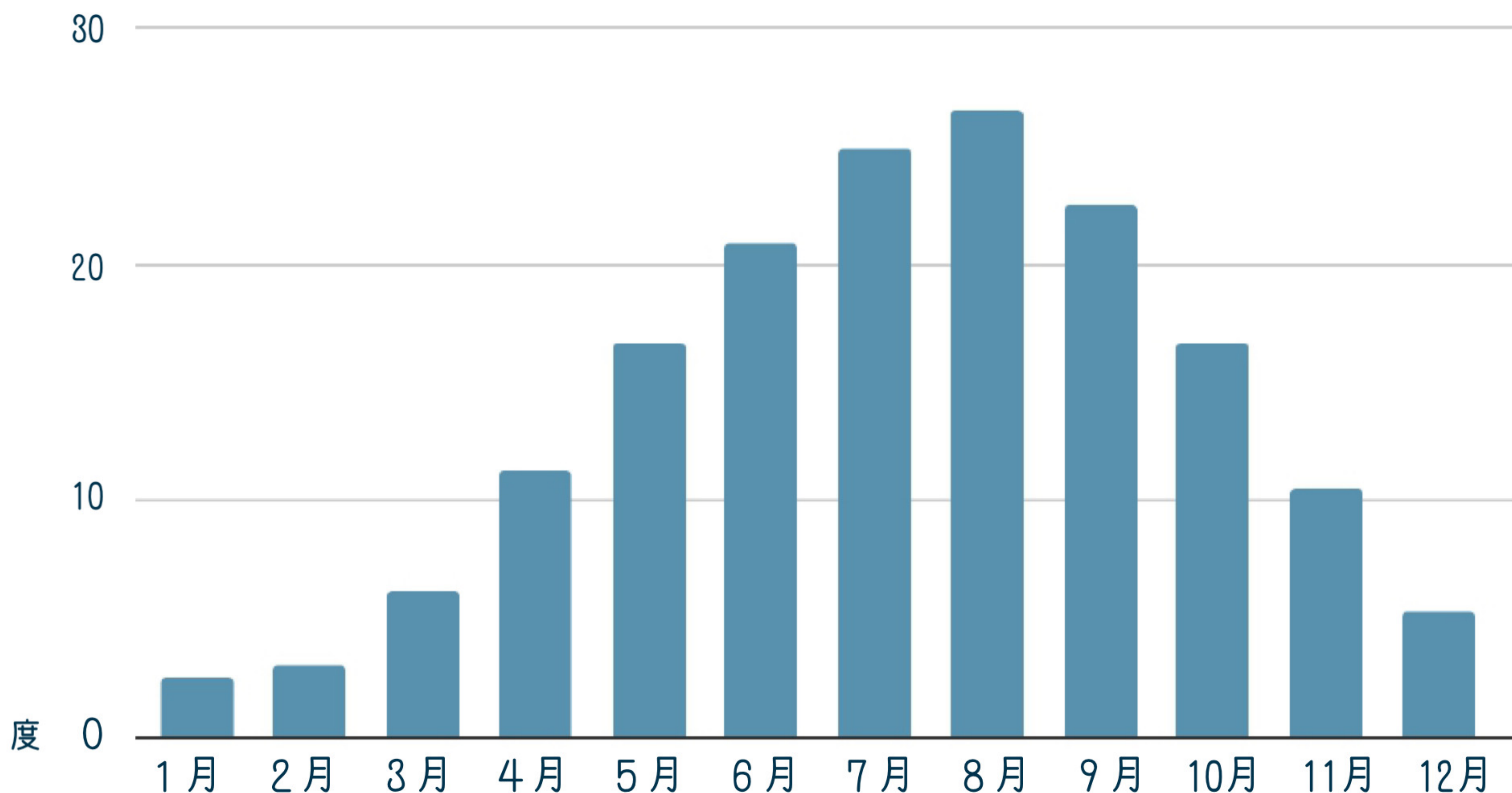
フェルトウェッジ



# なぜ調律は必要なの？

ピアノは、温湿度の変化で音の高さが変わってしまいます。  
日本は1年を通しての気候の差が激しいため、定期的なメンテナンスが特に大切になります。

新潟県の気温変化



# 頻度はどれくらい？

半年から1年に一度が目安です。  
使用頻度や置いてある環境によりますが、使っていなくても1年に1度必要です。

# 自分で出来ないの？

ギターやバイオリンは、演奏前に演奏者自身が音の高さを合わせる「チューニング」を行いますが、ピアノは部品や弦の本数が多く、音を合わせるのが非常に難しい楽器です。調律するには、多くの専門知識が必要なのです。



重さ

UP 200~250kg  
GP 300kg~



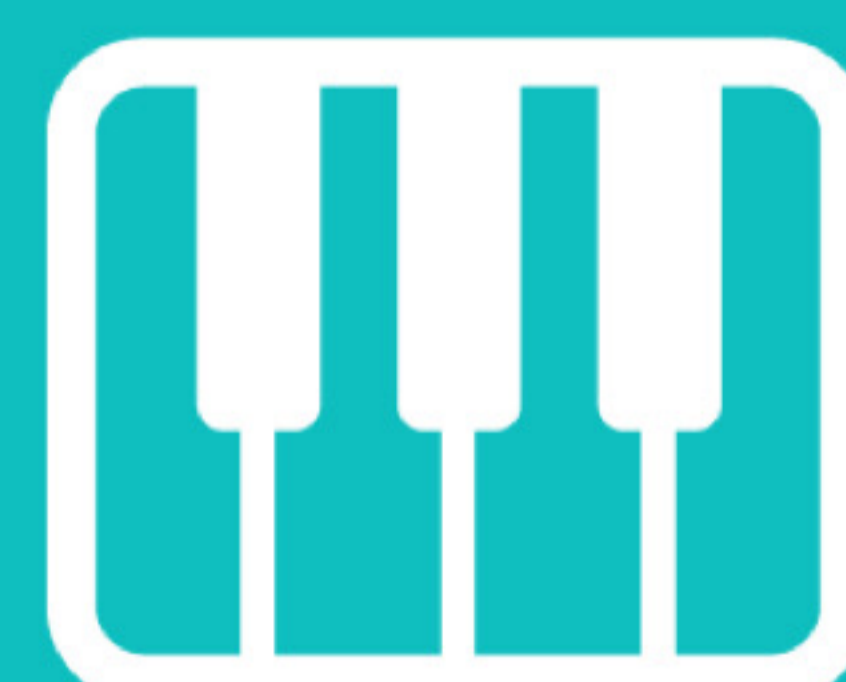
弦

本数 約220本  
張力 一本 90kg  
全体 20t



部品

約8000個



鍵盤

白鍵52個 + 黒鍵36個  
=合計 88個

# 調律の時の作業内容は？

## ①内部点検

- ・鳴らない音や弾きにくい音がないかの確認
- ・壊れている部品がないかの確認

## ②掃除

- ・鍵盤下の掃除
- ・底板の掃除
- ・ピン磨き
- ・外装磨き



## ③調律

- ・音程を合わせる作業
- ・弾き心地が悪い場合は、このときに一緒に直します

## ④組立て、最終チェック

- ・鍵盤消毒
- ・最終点検、試弾

### ○作業時のお願い○

- ・掃除機、雑巾をお借りする場合がございます。
- ・作業場所には貴重品を置かないようお願いいたします。
- ・作業中は、大きい音(音楽をかける等)はお控え下さい。
- ・通常の生活音は気にせずに、いつも通りお過ごし下さい。

# 放置してるけど大丈夫？

ピアノは木やフェルトで作られているため、鍵盤の下や底板は虫が過ごしやすい場所です。  
ゴキブリや虫喰いの原因になってしまいます。  
ひどい場合はねずみが巣を作ってしまうことも。



# 雑音が鳴る！どうしよう？

ピアノ内部のネジが乾燥で緩んで、そこから音が鳴っている可能性があります。是非一度ご相談下さい。  
また、ピアノの周りに置いてあるメトロノームや額縁などの金属が共鳴している可能性もございます。  
共鳴してそうな物を探して動かしてみると、音が止むかもしれません。

# 地震対策は何をしたらいい？

ピアノは後ろに重心があるため、背後に壁がないと後ろに倒れる可能性が高いです。  
背面を壁にして15センチ前後隙間をあけて設置してください。  
また、地震用のインシュレーターも販売していますので、設置すると大変効果的です。  
地震の時は倒れないように押さえたり、下に入ったり絶対にしないで下さい。

# 電子ピアノとの違い

個人的に、最も大きい差は音色の美しさや表現力の違いだと思っています。電子ピアノに慣れると、アコースティックピアノで演奏する際につけたい表現や強弱を上手につけられなくなります。電子ピアノは、ピアノの鍵盤型のスイッチが88本並んでいるものです。アコースティックピアノにかなり近い表現ができる電子ピアノも販売されていますが、そのレベルは値段に比例していきます。かと言って電子ピアノが劣っているかといえばそうではありません。どちらにも利点があるためご紹介します。

## 電子ピアノ

デメリット



音色の美しさが表現しきれない

タッチや強弱の繊細さに欠ける

機械のため、故障する可能性がある

比較的安価

ヘッドホンが繋げるため、夜も演奏できる

色々な音色が出せる

メリット



## アコースティックピアノ

デメリット



場合によっては防音が必要

定期的なメンテナンス(調律)が必要

表現力を存分に演奏に活かせる

倍音が豊かで美しい

メンテナンスをすれば100年以上持つ

メリット



# アップライトとグランドの違い

多くのご家庭で目にするのはコンパクトな「アップライトピアノ」。しかし、一般的に「ピアノ」と言われて思いつくのは「グランドピアノ」かと思います。形や大きさの他にもアクション構造やペダルの種類など、様々な違いがあります。演奏・購入する上でどのような違いがあるのかまとめました。

## アップライトピアノ



コンパクトな分、  
性能もやや簡易的

安価・部屋に設置しやすい

1秒間に7回連打できる

強弱、音色、調整の幅が  
グランドに比べて狭い

## グランドピアノ

本格的に取り組むなら  
グランドピアノ

高価・床補強が必要

1秒間に14回連打できる

表現の幅が豊かで  
美しい音色がより響く



# 普段のお手入れ

アルコールはざめ



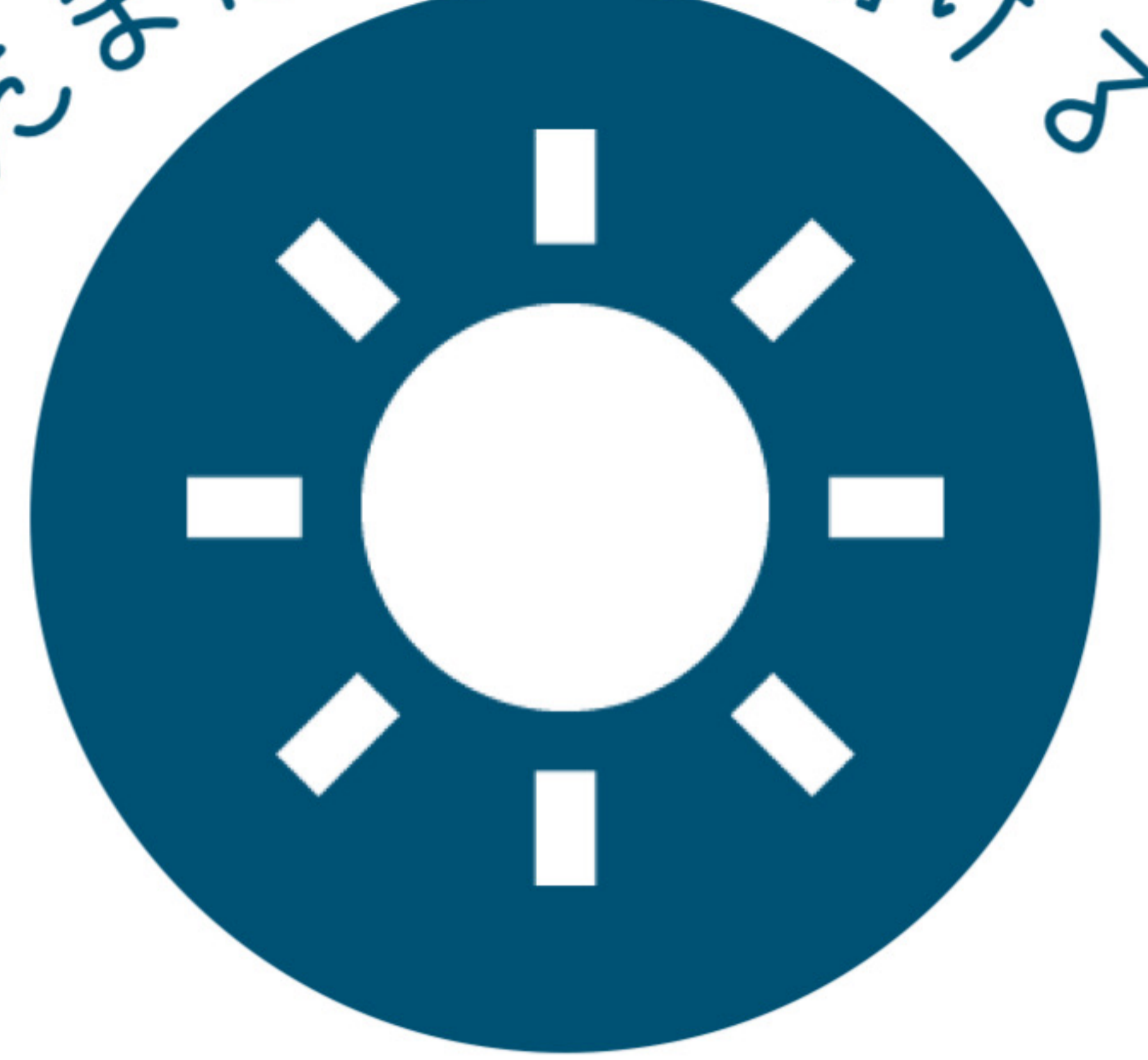
鍵盤がひび割れます

拭き上げは優しく



柔らかい布で

たまに屋根を開けよ



晴れてる日が良いです

適切な温湿度



15~20度/50%±が理想

端の鍵盤も鳴らさず



部品を動かして故障を防止

埃は柔らかいモップで



取替え式だと楽ちん

上に物を置かない



楽譜など重いものは×

演奏後はすぐに拭く



時間が経つと汚れが取れない

フルカバーをかけない



レースだと通気性◎



# メンテナンス必要度チェック

チェックが多いほど、より多くのメンテナンスが必要です。  
おうちのピアノは、いくつ当てはまりますか？



- ずっと弾かずに放置している
- 5年以上調律していない
- 洋服を虫に食べられたことがある
- 家にゴキブリが出たことがある
- 家にネズミが出たことがある
- 音が鳴らない鍵盤がある
- 鍵盤が欠けている
- 上の屋根を開けるとカビ臭い
- 引越等で移動してから調律していない

ピアノは調整をする度にどんどん弾きやすく、美しい音色に変化していきます。  
ご家庭にある思い出深いピアノを、もう一度蘇らせませんか？

調律ってなに？

作成 上村 紗耶佳

〒949-6608 新潟県南魚沼市美佐島92-7

TEL 025-772-4623



ゆきぐにピアノ  
-地域に寄り添うピアノ工房-

HP <https://www.yukiguni-piano.com>  
Email [yukiguni.piano@gmail.com](mailto:yukiguni.piano@gmail.com)